一中だより

令和８年１１月２日 発行　第７号

新潟市立新津第一中学校
電話 0250 (22) 3622　FAX 0250 (22) 6407
HP http://www.niitsu1jh.city-niigata.ed.jp/

令和8年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

「全国学力・学習状況調査」の分析結果がまとまりましたのでお知らせいたします。本年度の「全国学力・学習状況調査」は全国の中学３年生を対象に国語、数学、英語の３教科で実施されました。この調査の目的は生徒の学力・学習の状況を細かく把握・分析し、教育及び教育施策の成果と課題を検証するとともに、その改善を図ることにあります。これを受けて、各学校で教育指導の充実と改善に役立てていくものです。

（１）当校の学力実態（平均正答率%）について

	新津第一中	新潟県平均	全国平均
国　語	７１	６２	６３．９
数　学	６２	５４	５７．０
英　語（IRT スコア）	４９０	４８２	４９９

※英語は CBT（オンライン）調査となり、IRT スコアが採用されています。問題が個人ごとに異なるため、これまでの正答率に変えて、IRT スコア（問題の難易度を考慮して受験者の能力を評価する理論のこと）が採用されています。

（２）各教科の傾向について

【 国　語 】

全ての領域において全国平均正答率を上回りました。特に「思考・判断・表現」における「読むこと」の領域では全国平均正答率を大きく上回りました。「文章について叙述を基に捉えること」や「目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈すること」がよくできていました。

また、全国平均正答率を上回ってはいるものの正答率が低かったところは「話すこと・聞くこと」に関する問題でした。文章を作る上で必要な語彙を増やしたり、対話的な活動の機会を増やしたりすることで、自分の気持ちがより伝わるような表現（文章）に工夫する力の向上に努めます。

【 数　学 】

「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の全ての領域で、全国平均正答率を上回りました。特に「数と式」の領域で高い正答率となりました。

評価の観点別で見ると、「思考・判断・表現」に関わる問題の正答率が低い傾向がありました。特に記述式の問題は全体的に無回答率も高く、根拠を明確にして道筋立てて説明する力に課題があるようです。授業内でもペア・グループワークを活用し、自分の考えを文章化する活動をさらに取り入れることで改善を図ります。

【 英　語 】

英語は CBT 調査で iPad を使って問題の解答を行いました。全体の結果は全国平均を下回る結果となりました。CBT 調査特有の画面上で音声を聞きながら問題を解いたり、複数のタブを切り替えながら情報を処理したりすることに苦戦した傾向がうかがえます。また、端末のマイクに向かって英語を話す調査においても、文法や語彙の知識を実際のコミュニケーションや社会的な話題で臨機応変に活用して自分の考えを伝える場面で苦労する部分が見られました。

当校では今後、特定の授業だけの問題ではなく、学校全体（全ての教科・領域）の連携によって課題の改善に努めていきます。授業だけでなく、様々な場面でペア・グループワークを大切にし、「自分の考え（答え）にたどり着いたプロセスを大切すること」「そのプロセスを他者に伝えること」を通し、生徒の「話すこと・聞くこと」「書くこと」の力を高めていきます。

戮声協心 ～合唱コンクール♪～

１０月２３日（金）に合唱コンクールを開催しました。１年生は初めての合唱コンクールということで緊張もあったと思いますが、どの学級もこれまでの練習成果を十分に発揮できたと思います。２年生は昨年からの成長が感じられる素晴らしい合唱でした。３年生は最後の合唱コンクールということで、入退場の所作や返事だけをとってみても、気持ちの入り方はひとしおでした。もちろん合唱も「さすが３年生」と誰もが思う感動的なものでした。審査員の先生方からもたくさんお褒めの言葉をいただきました。また、当日は多くの保護者の皆様、地域の皆様からご観覧いただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



１年生の合唱



２年生の合唱



３年生の合唱



合唱コンクール実行委員による進行



合唱部の発表



表彰式